

新ごみ処理施設建設に向けて、「新ごみ処理施設基本構想」を策定しました。  
(詳細は、基本構想(本編)をご覧ください。)

## 基本方針

新たな価値を創出する新時代のごみ処理施設を目指して

**基本方針1** 安心・安全な施設

**基本方針2** 環境に配慮した施設

**基本方針3** 地域に価値を創出する施設



## 処理方式

新ごみ処理施設の処理方式は、

**「ストーカ式焼却方式」**を採用します。

★選定の理由

- 1 新ごみ処理施設基本構想検討委員会の提言
- 2 「基本方針」から見た評価
- 3 コスト



## 基本計画策定に向けて

来年度策定予定の基本計画で検討すべき事項は、以下のとおりです。

- ①施設規模(t/日)
- ②付帯施設
- ③灰の資源化や溶融化
- ④建設地
- ⑤施設配置計画
- ⑥環境保全目標の設定
- ⑦地域振興
- ⑧災害対策
- ⑨建設費用計画及び財源計画
- ⑩事業方式
- ⑪ロードマップ
- ⑫跡地利用計画

※基本計画とは、この基本構想をさらに詳細化した計画です。

